



2025年6月11日
東京地下鉄株式会社
株式会社 Nature Innovation Group

雨の日のお出かけをますます便利に！

東京メトロ全駅へ傘のシェアリングサービス「アイカサ」の提供を拡大します ～6月11日(水)より銀座線渋谷駅にて提供開始～

東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:山村 明義、以下「東京メトロ」)は、株式会社 Nature Innovation Group(本社:東京都新宿区、代表取締役:丸川照司、以下「NIG」)が運営する傘のシェアリングサービス「アイカサ」(以下、「アイカサ」)を6月11日(水)より東京メトロ銀座線渋谷駅に提供開始します。また、渋谷駅を皮切りに東京メトロが管理運営する全171駅※に今後提供を拡大予定です。

※ 全180駅のうち他社管理駅となる(日)北千住(日)中目黒(東)中野(東)西船橋(千)代々木上原(有)和光市(半・副)渋谷(南)目黒駅を除く

東京メトロでは2022年6月から、丸ノ内線後楽園駅、有楽町線新木場駅において、「アイカサ」を設置し、雨の日のお出かけ利用の利便性向上と急な雨に見舞われた際の「使い捨て傘」が一つでもなくなることを通じて、循環型社会の貢献に取り組んでまいりました。

このたび、東京メトログループの中期経営計画「Run!～次代を翔けろ～」の策定とともに掲げた実現したい未来「次の「あたりまえ」と「ワクワク」を」のビジョンと NIG の2030年使い捨て傘ゼロを目指した取り組みが合致すると考え、NIG と協力して「アイカサ」の設置を拡大していくこととしました。

まずは、6月11日(水)より、銀座線渋谷駅にて新たにサービス提供を開始し、今後、順次他駅へ設置を拡大してまいります。

東京メトロでは、世の中のあたりまえをリードするとともに、パートナーとの共創により、誰もが心おどる未来をつくることを通じて、社会に貢献してまいります。

詳細は別紙のとおりです。



傘のシェアリングサービス「アイカサ」の詳細

1 「アイカサ」の概要

『アイカサ』は、“雨の日を快適にハッピーに”と“使い捨て傘をゼロに”をミッションに2018年12月にサービスを開始した日本初の本格的な傘のシェアリングサービスです。突発的な雨にもビニール傘をその都度購入せずに、駅や街中で丈夫でサステナブルな『アイカサ』を借り、雨が止めば最寄りの傘スポットに傘を返却することでエコに貢献しながら手ぶらで便利に移動ができるのが特徴です。

現在は、アプリ登録者数70万人を超え、東京駅や新宿駅をはじめとした都内全域と関東、関西、愛知、岡山、福岡、佐賀など12都道府県で展開し、スポット数1,800箇所以上に設置しています。傘がないことによって移動ができないことや、濡れて不快になることを無くし、一人一人が過ごしたい今を過ごせるよう「雨の日のプラットフォーム」としてのインフラを構築、傘をシェアし人にも地球にも愛ある社会づくりを構築します。

詳細はリンクをご確認ください: <https://www.i-kasa.com/>

2 利用料金

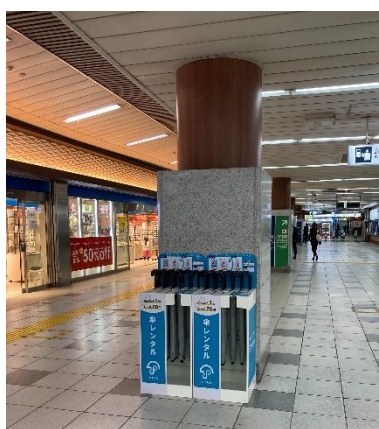
アイカサを利用した分だけをお支払いする「使った分だけプラン/24時間あたり140円」、3回以上傘を利用するとお得になる「使い放題プラン/月額280円」の2種類のプランをご用意しています。

3 利用方法



4 東京メトロ「アイカサ」設置駅3駅3箇所（6月11日時点）

- ① 丸ノ内線後樂園駅（改札外） ② 有楽町線新木場駅（改札外） ③ 銀座線渋谷駅（改札内）



5 「アイカサ」全般について

【お問い合わせ先】info@i-kasa.com（アイカサお客様相談窓口）